

第1章 沿革・土地・気候

〔沿革〕

1 町の沿革

菱田村	狛田村	川西村	精華村	精華町
下狛村				
北稲八間村	稲田村			
南稲八妻村				
植田村	祝園村			
祝園村				
菅井村	山田荘村			
山田村				
乾谷村				
柘榴村				
東畑村				
1889(明治22)年 4月11日 町村制施行 1931(昭和6)年 10月1日 川西村誕生 1951(昭和26)年 4月1日 精華村誕生 1955(昭和30)年 4月1日 町制施行				

資料：企画調整課

〔土地〕

2 地目別土地面積の推移

<単位：km²>

区分	年次	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
田		4.08	4.07	4.05	4.04	4.01
畑		0.60	0.61	0.61	0.61	0.61
宅地		4.41	4.42	4.46	4.47	4.49
山林		3.17	3.17	3.18	3.18	3.18
その他		7.12	7.12	7.10	7.11	7.12
合計		19.38	19.39	19.40	19.41	19.41

注：各年1月1日現在
各区分、固定資産税課税台帳登録面積の合計

資料：税務課

〔気候〕

3 気象概況

年次	区分	気温(℃)		湿度(%)		風速(m/s)		降雨量(mm)
		最高	最低	最高	最低	最高	最低	
平成28年	最高	37.7		99.1		18.8		1,367.5
	平均	16.3		79.2		1.6		
	最低	△ 4.1		15.8		—		

注：湿度は日平均の最高・最低・平均
気温の最高・最低、風速の最高は極値（瞬間値）
観測場所は消防庁舎屋上

資料：消防本部

4 町のあゆみ（略年表）

西暦（年号）	事 項
1951（昭和26）年	川西村、山田荘村の2村が合併して精華村誕生（4月1日） 人口9493人
1953（昭和28）年	国民健康保険直営診療所設置（昭和30年、国民健康保険病院に昇格）
1955（昭和30）年	町制施行（4月1日） 国調人口9452人
1960（昭和35）年	国調人口9373人
1961（昭和36）年	旧役場庁舎完成
1965（昭和40）年	国調人口9618人
1966（昭和41）年	川西農協と山田荘農協が合併、精華町農業組合となる
1967（昭和42）年	上水道第二期拡張工事完成（町内全域に敷設）
1968（昭和43）年	「子どもを守る町」を宣言
1970（昭和45）年	国調人口1万929人
1971（昭和46）年	町章、町の花にバラ、町の木にカシを制定 農免道路完成 ほうその保育所完成（昭和50年こまだ保育所、昭和51年ほうその第二保育所、平成3年いけたに保育所、平成12年ひかりだい保育所、平成16年せいかだい保育所）
1972（昭和47）年	旧町立体育館完成 特別養護老人ホーム神の園完成 開橋開通
1973（昭和48）年	町立精華文庫設置（昭和50年移動図書館「あおぞら号」設置、昭和53年町立図書館に昇格）
1974（昭和49）年	消防本部・署設置
1975（昭和50）年	国調人口1万3894人
1977（昭和52）年	総合計画（基本構想）策定
1978（昭和53）年	関西文化学術研究都市調査懇談会発足 水道事務所移転
1980（昭和55）年	打越台環境センター完成 国調人口1万5334人
1981（昭和56）年	木津川河川敷運動公園完成
1982（昭和57）年	国民健康保険病院改築、保健センター完成 田辺・精華・木津学研三町学研都市建設構想行政連絡会発足 精華町文化・学術・研究都市建設構想懇談会発足 「地域からみた学研都市のありかた」（その2）発表
1983（昭和58）年	川西観光苺園オープン
1984（昭和59）年	学研基本計画案京都府域発表
1985（昭和60）年	関西文化学術研究都市起工式・建設推進記念式が行われる 町立図書館新築開館 学研対応策に係る調査研究会発足 テレポートピアモデル都市指定 国調人口1万6095人
1986（昭和61）年	京都フラワーセンターオープン 九百石川都市下水路第一期工事完成
1987（昭和62）年	打越台グラウンドオープン インテリジェント・シティモデル都市に指定
1988（昭和63）年	京都国民総合体育大会開催 桜が丘地区まちびらき 学研都市建設計画（京都府域）が公表 桜が丘に2200トンの配水池完成
1989（平成元年）年	第1回せいか祭り開催 国際電気通信基礎技術研究所（ATR）開所
1990（平成2）年	開かれた行政をめざし、行政110番係設置 大型バス「ふれあい号」購入 国調人口1万7519人
1991（平成3）年	山田川駅前交通広場完成 やすらぎ橋完成 せいか交流ホームステイ初実施 京奈和自動車道（田辺西～精華下狛I、C）開通
1992（平成4）年	光台地区まちびらき 町立コミュニティーホールオープン 21創精塾設置 移動図書館バスで住民票などの発行サービス開始 町内小学校で地元産米を使った米飯給食開始
1993（平成5）年	祝園駅前広場完成 地域福祉センターかしのき苑オープン 全国町村初の住民票などの自動交付機サービス開始 文化学術研究交流施設「けいはんなプラザ」オープン 京奈和自動車道（精華下狛～山田川I、C）開通
1994（平成6）年	第11回全国都市緑化きょうとフェア開催 けいはんな学研都市フェスティバル'94開催 JR祝園駅・近鉄新祝園駅橋上駅舎完成 祝園駅前東西連絡通路完成 京都府立関西文化学術研究都市記念公園オープン 住民サービスコーナー開設 国調人口2万2691人

第1章 沿革・土地・気候

西暦(年号)	事 項
1996(平成8)年	地域資源総合管理センター華工房オープン けいはんなハーフマラソン開催 米国オクラホマ州ノーマン市長来町 町で初めての大規模総合防災訓練を行う
1997(平成9)年	全国高等学校総合体育大会開催(種目:男子ソフトボール) JR東西線開通で大阪都心へ一直線 配水タンク「華の塔」完成 財団法人精華町都市緑化協会設立 精華西中学校開校 京都府農業資源研究センター、京都府立大学農学部附属農場オープン
1999(平成11)年	相楽郡4町広域図書館ネットワーク事業開始 「せいか地球っこプラン」を策定 木津川上流浄化センター活動開始 京都情報通信研究開発支援センター(京都ギガビット・ラボ)開所式
2000(平成12)年	精華台地区入居開始 住民と行政が直接対話の「住民懇談会」実施 せいかグローバル社会を設立するネットワーク会議設立 近鉄新祝園駅に急行停車が実現 国調人口2万6359人
2001(平成13)年	現役場庁舎・町立図書館・むくのきセンター完成 総合窓口サービス開始 総合窓口支援システムで総務大臣表彰
2002(平成14)年	国立国会図書館関西館開館
2003(平成15)年	せいか祭り2003で「第1回学研パレード」開催 精華町シルバー人材センター発足 下狛郵便局で府内初の証明書発行サービスを開始
2004(平成16)年	町内中学校2学期制導入 関西文化学術研究都市「都市びらき10周年」
2005(平成17)年	町制施行50周年 精華くるりんバス運行開始 米国オクラホマ州ノーマン市と姉妹都市提携 国調人口3万4236人
2006(平成18)年	祝園駅前ペDESTリアンデッキ開通
2007(平成19)年	姉妹都市訪問団がノーマン市訪問 祝園駅西特定土地区画整理事業まちびらき
2009(平成21)年	せいか里山びらき 川西小学校改築
2010(平成22)年	国調人口3万5630人
2011(平成23)年	けいはんな学研都市が「国際戦略総合特区」の一部に指定 ほうその保育所・ほうその第2保育所の統合保育所の整備 国民文化祭「少年少女合唱フェスティバル」開催
2012(平成24)年	京都府消防操法大会30年ぶりの優勝 精華町消防団の特別表彰「纏」授章 「精華町自治会連合会」の発足 「けいはんな世界一の時計レーザー光線」の復活 精華町ブランド認証制度の創設 精華町住民サービスコーナーの時間延長及び無人化の実施 町税のコンビニ納付スタート
2013(平成25)年	京都府立大学、学校法人同志社と連携協力に関する包括協定を締結 木津警察署と安全・安心まちづくりに関する協定、災害時における施設使用に関する協定を締結 山手幹線下狛工区開通 広報キャラクター「京町せいか」デビュー 財政状況公表資料「まちの羅針盤」「まちの家計簿」が早稲田大学「グッド・パブリック・ディスクロージャー賞」を受賞 精華くるりんバス利用者が60万人を達成
2014(平成26)年	精華町消防団が京都府消防操法大会で優勝、京都府代表として32年ぶりに全国消防操法大会に出場 町内での交通死亡事故ゼロ900日を達成し、京都府知事特別表彰を受賞 「通年議会制」の試行実施 旧私のごと館が国から京都府へ無償譲渡され、「けいはんなオープンイノベーションセンター」、通称「KICK」として再出発に向けた取り組みがスタート 国道163号貴殿脇交差点に、新しい歩道橋「桜つなぎ橋」が完成
2015(平成27)年	町制施行60周年 米国オクラホマ州ノーマン市との姉妹都市提携10周年 消防庁舎の改築 精華中学校の改築、義務教育施設の耐震化率100%を達成 「通年議会制」の本格実施 「けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)」がオープン 国調人口3万6376人
2016(平成28)年	京都精華大学と連携協力に関する包括協定を締結 国際自転車レース「ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ」を初めて開催 山城地域12市町村で「北陸新幹線京都府南部ルート誘致促進同盟会」を設立 国道163号精華拡幅事業の起工 「まちの羅針盤」と「まちの家計簿」が早稲田大学の「グッド・パブリック・ディスクロージャー賞」を4年連続で受賞